

## 審議会からの意見を踏まえた内容の調整について

## 【第4章(人権・平和、教育、文化・スポーツ)】

	意見の概要	所管課との調整状況
1	「奨学金制度の推進」が削除となっているが、他の形で新たな支援策はあるのか。	現在、奨学金制度を廃止したわけではありませんが、事業規模が縮小となっていることから、今後推進する事業として位置付けるのは困難と判断し、記載を削除しました。
2	図書館の利用登録者数が成果指標から削除されているが、読書は素晴らしい習慣であると考え。図書館に関係した他の指標があった方が良いのではないか。	貸出冊数など、他の指標を設定できないか、所管課と調整中です。
3	第4章は「自分らしく成長」から「学び活躍」に表題を変更しているが、これは「学び」を強調する意図があつてのことと思われる。 それであれば、内容も学びを強調した方が良い。	現在の案では「人権・平和」の項目を最初に配置していますが、項目の順番も検討します。 また、各章のはじめに、その章で記載している施策の概要や方向性・理念について説明するような構成を検討しています。
4	平和について、歴史民俗資料館分館の説明を追加するなどして、利用者増に向けた取組を行うべきではないか。	昨年新たに設定した歴史散策コースは、歴史民俗資料館分館を軸とした、市の南部にある戦跡関係の歴史を学べるコースとしています。このコースに関する記載について所管課と調整中です。
5	特進講座が削除されているが、廃止された理由は。	特進講座については、地域住民と連携した地域未来塾に置き換わっています。

## 【第5章(農業・産業、観光、環境)】

	意見の概要	所管課との調整状況
1	多摩開墾のトイレの整備について検討してほしい。	現段階では、今後推進する事業として長期総合計画に記載するのは困難と思われます。 個別計画等に記載できないか、所管課に伝えました。
2	水源地の湧水が減少しているとのことだが、原因は。	水源地の湧水の減少は、丘陵地の林の減少などによる土壌の貯水量の減少が主な原因として考えられます。河川の水量減少は、市街化の進展による雨水流入量の変化が一番大きな要因と考えられるため、表現の変更を検討中です。

3	イオンモールにレンタサイクルを設置する、といった施策を記載できないか。	ある程度事業の推進や検討を進めることが決まっているのであれば記載は可能ですが、現段階では総合計画への記載は困難と考えます。
4	公園については、ボール遊びの禁止など、様々な制限があるが、子どもたちの憩いの場としての環境は整っていると言えるのか。	様々な年齢層の子どもたちが、安全に遊べるようにという考えから、ボール遊び等については禁止している場所があります。 制限を緩和することで、危険が増大する可能性もあるため、安全に遊べるようにルールを設定しています。
5	SDGsを達成するには、市民の理解を深めることが必要不可欠ではないか。SDGsの理解を促進する取り組みは記載しないのか。	SDGsが関連する項目は多岐にわたるため、それぞれの施策の中で個別に触れていくことになると思われます。 長期総合計画の中では、行政運営や市民協働など、全ての施策に係る項目でSDGsの市民への周知について記載できないか、現在調整中です。